

反 訳 書

添付資料（エ）反訳

1 . 録 音 概 要

日時：令和6年12月14日 午後2時半頃

場所：下妻市立図書館（電話録音）

登場人物：宮部龍彦、図書館担当者

2 . 録 音 内 容

No.	発言者	時刻	発言内容
1	宮部龍彦	00:00	お世話になります。宮部と申します。実は、図書館の資料でお問い合わせしたいことがあるんですけども。
2	図書館担当者	00:07	はい。
3	宮部龍彦	00:08	はい。「部落解放愛する会茨城県連合会」の、『荊棘』という雑誌について。い、今扱ってますか。
4	図書館担当者	00:18	あ、えーと。扱ってるというか、表には出てはいないですね。
5	宮部龍彦	00:27	そうですか。なんか別の方からね、職員用で、もう借りることも複写もできないっていうようなことを聞いているんですけども。
6	図書館担当者	00:37	えーと、担当が人権推進室の方になりますので、そちらにお問い合わせいただければと思います。

No.	発言者	時刻	発言内容
7	宮部龍彦	00:47	そうですか。問い合わせたんですけどね、結局、その図書館のね、蔵書として扱われてないんですよね、これ。
8	図書館担当者	01:00	そうですね。
9	宮部龍彦	01:02	でね、じゃあ、蔵書でないんなら、これ、情報公開請求したら出てくるかってやってみたらですね。今度はなんか「広く販売してる図書だから出せない」っていうんですよ。だから、その、単純な疑問として、どうしてその広く販売されてるような図서가、なぜ図書館で、普通のね、資料として扱われてないのかっていうのが、ちょっと解せないんですけども。
10	図書館担当者	01:33	そうですか。
11	宮部龍彦	01:35	なんか結局、都合のいい、とにかくこう見せたくないというかね。図書館だと、じゃあ「これは行政文書だ、行政が扱ってるものだ」っていうし、じゃあ、行政文書なら情報公開請求したら出てくるだろうって言って情報公開請求してみたら、今度は「これは一般に販売されてる図書だ」っていうしね。ええ、とにかく、そのなんか都合のいいような判断をされてしまうんで、どうしたものかと思ひまして。
12	図書館担当者	02:01	そうですか。
13	宮部龍彦	02:04	これ、図書館としては、これはあれですかね、やっぱり人権課の所管の文書って認識なんじゃないかね、これは。

No.	発言者	時刻	発言内容
14	図書館担当者	02:12	そうですね。
15	宮部龍彦	02:14	ですよ。とすると、これ公文書っていうことになると思うんですけども、そういうわけでもないんですかね。
16	図書館担当者	02:14	えーと、そうですね。
17	宮部龍彦	02:37	なかなかちょっとね、現状としては、実は本庁舎というか市の方に実は審査請求したところなんです。はいはい。なので、ちょ、ちょっと改めて状況を確認しようと思ひましてね。市の方が、その、行政文書じゃないって言うんで。ええ。じゃあ、とにかく現状としては図書館では普通の図書として貸し出しとかはされてないんですかね？
18	図書館担当者	03:09	あ、回してないです。
19	宮部龍彦	03:11	してないんです。わ、分かりました。その点だけちょっと確認したかったものですから。
20	図書館担当者	03:16	はい。
21	宮部龍彦	03:17	承知しました。ありがとうございます。
22	図書館担当者	03:18	はい、すみません。
23	宮部龍彦	03:19	はい、じゃあ失礼します。
24	図書館担当者	03:20	はい、失礼します。

以上